

稲門フィラテリー

第 72 号

2019 年 6 月 1 日発行

20 周年記念切手展への出品のお願い

当稲門フィラテリーは、来年、成人式を迎えます。それを記念して、東京目白の切手の博物館をお借りし、東京五輪終了後の 10 月（又は 11 月）、「稲門フィラテリー 20 周年記念切手展」（仮称）の開催を計画しております。つきましては、会員の皆様には是非とも作品を出品して頂きたく、次の通りご案内申し上げます。なお、現時点では、出品の「意思表示」のみで構いません。またワンフレーム作品でも結構です。多くの会員の皆様からのご応募をお待ちしております。

2019 年 5 月 31 日

実行委員長 荒木 寛隆

応募要領

1. 締切：2019 年 10 月 31 日

2. テーマ：自由

3. 出品概要：

- ・ 1 人 5 フレームまで：大体の出品フレーム数を教えて下さい。
 - * 1 フレームには、16 リーフ（ページ）収容できます。
 - * 会場には、最大 40 フレームの展示が可能です。
- ・ フレームを利用しない作品も、ご相談下さい。
- ・ 展示作品は、郵趣関連であれば構いません。

4. 連絡先：意思表示の連絡は、下記に願致します。

メール：kitako7@talcen.com（稲フィラ展臨時事務局）

電 話：090-2429-0036（青柳）

郵 便：〒 236-0046 横浜市金沢区釜利谷西 5－8－8

青柳 次男

5. その他

- ① 各出品者へのフレームの割当等は、2020 年 2 月までに決定します。
- ② 切手展の開催日は、本年 12 月中旬頃に決定します。
- ③ 種々の疑問、質問は、上記連絡先にお願いします。

皆様の意思表示をお待ちしております。

スコット この 60 年

青柳 次男

毎朝一番の仕事は、電子メールのチェックだ。迷惑メールの数は、一向に減らない。いくら対処しても、追いつかない。基本的に、日本語以外のメールは中を見ないで捨てることにしている。けれども、時には、必要なメールも飛び込んでくる。だから、それなりに注意しなければならない。

3月のある朝。まだ、寒さが身に染みる頃。受信メールの一覧から、アルファベット文字のメールを、いつもの様に廃棄処分していた。同じ動作を続けていると、注意力が散漫になってくる。ハッ！として、ゴミ箱に捨てたメールを取り出した。標題に Scott の文字。あの「スコット」か。Postage Stamp と続く。もう、あの「スコット」しかない。しかし、何故、スコットからメールが来るのか。メールの内容に、eCatalogue とあるのを見て、だいぶ前に、eCatalogue を申し込んだことを思い出した。いくら待っても返事が来ないので、クレームを、と考えたけれど、「英語」が壁になって、そのままにしていたことを。その件についての連絡かと思い、読んでみた。2019 年版 eCatalogue の案内だ。以前の申し込みに対して返事もないのに、また、宣伝？と、少し腹を立てながら内容を確認。私は、自分の勘違いに改めて気が付いた。eCatalogue とは、CD か DVD で提供されるものと、勝手に考えていた。しかし、この eCatalogue とは、スコットの該当ページを Web 上で参照するもので、CD や DVD で提供されるものではなかった。だから、15 ドルと安価なのだ。とすれば、以前に申し込んだ履歴はどこに残って

いるはずだ。スコットのホームページ内を探してみた。見つけた。3 年前の 2016 年 4 月に申し込んでいた。早速、スコット 2016 年版の日本のページを参照する。カラーページが PC の画面に表示された。この 3 年振りに理解することができた要領で、先ほどの案内にある 2019 年版の日本のパートを、15 ドルで申し込んだ。最近では支払いのシステムが充実していて、PayPal を利用すればすぐに送金できる。そして、直ぐに 2019 年版の日本のページを見ることができた。(余談：日本の「さくら日本切手」カタログも、2020 年版から CD で提供されるようになった。)

でも、何故 3 年前に eCatalogue を申し込んだのか。ボケが始まったわけではないと思うが忘却の彼方だ。机の隅に積み上げられた乱雑な本を見て、思い出した。書架と言うのもおこがましい、本棚とも言えない、本箱（という表現が相応しい）を整理していて掘り出した古いスコット 1953 年版の Combined

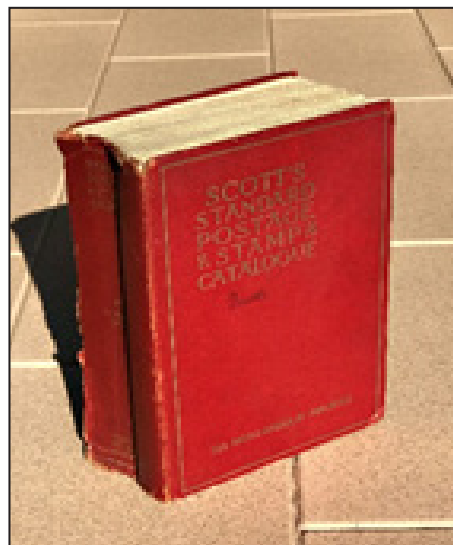


図 -1 Scott 1953 年版

Edition、(図-1)それがキッカケだ。それを目にした時、懐かしくて、思わず本箱整理の手を休め、スコットのページを開いてしまった。TV コマーシャルで評判の〇〇〇ループを使わずに読めたであろう文字も、今では霞がかかる。目を凝らして見ているうちに、最新のスコットが見たくなり、インターネットでスコットのページを探し出し、eCatalogueに辿り着き、購入を申し込んだのだった。しかし、直ぐに届くと思っていた返信がないため、すっかり忘れていた。

この「本箱整理」で、スコットの1965年版(図-2)も見つかった。これは、学生時代のアルバイト先の社長からのプレゼントで、学校卒業の祝いと、アルバイトの終了祝いだ。その社長は、届いたばかりの大きな箱から、新品のスコット(上巻)を取り出して、「下巻は、届いたら」と言いながら手渡してくれた。

それから30数年後の2000年、ある切手展のブースでその社長にお逢いした。奥様とお二人でお客様の相手をしながら、しばし、私との思い出話に付き合ってくれた。その久し振りの出会いの結果、スコットの2001



図-3 Scott 2001 年版

年版(図-3)が、手元に届いた。社会人になって30数年、私は初めてスコットを「購入」した。そして更に、「スコットがカラーになっている」と言う話を耳にした2010年、アマゾン経由で2010年版(図-4)を入手した。「切手を集めてもいないのに、何で?」、「それだけ金をかければ、切手が買えるだろ」、「オマエはカタログ収集家か?」と言ったオコトバを、わが友人から頂戴したのは、言うまでもない。

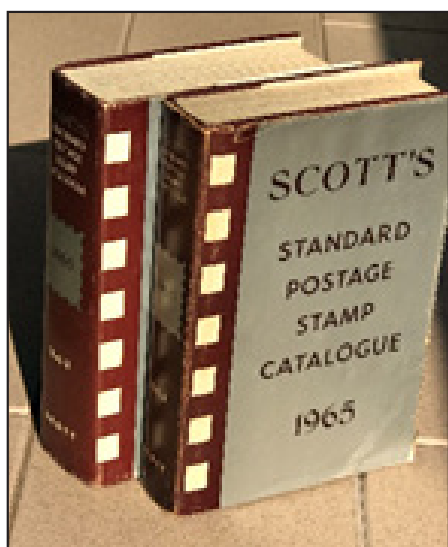


図-2 Scott 1965 年版

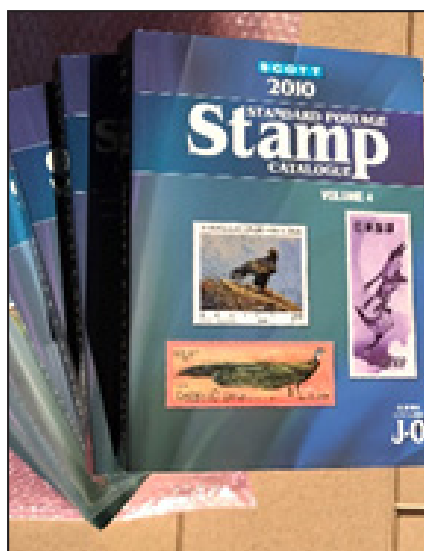


図-4 Scott 2010 年版

そのような「お褒めのお言葉」を頂戴している以上、何らかのお返しをしなければ、私の気がおさまらない。そこで、この会報のページをお借りして、皆様のご迷惑を省みず、私の心からのお返しをさせて頂くことにした。ご笑覧いただければ幸いです。

上述の通り、私の手元には、1953 年版、1965 年版、2001 年版、2010 年版のスコットカタログがある。そして、2016 年版、2019 年版スコットの日本に関するページは、ネットを通して参照できる。これらの資料を基に、1953 年から 2019 年までの 66 年間のスコットカタログの変遷を、日本に関するページを中心に辿ってみることにする。が、その前に、スコットカタログ全般について、ネット上のウィキペディアから概要を転載する。

スコットカタログは、1868 年（日本の明治元年）9 月、米国ニューヨークの切手商ジョン・ウォルター・スコットによって出版された。初版のスコットは、21 ページのパンフ

レット（図 -5）で、1840 年以降その年までに発行された米国切手と外国切手を収容している。

その後の数年間、スコットは切手を扱うことを諦めたが、収集家がより洗練されてくるにつれ、より多くの情報を提供しながらカタログの発行を継続し、2006 年には、総ページ数が 5000 ページを超えるまでになった。その為、分冊化を図り、2017 年版までは、Specialized Catalogue of United States Stamps and Covers を除いて 6 分冊で出版された。しかし、それでも 1 冊の重量が重くなったため、2018 年版からは、12 分冊で出版されている。また、2003 年版では、Classic Specialized Catalogue がカラー化され、2005 年版では、Specialized Catalogue of United States Stamps and Covers がカラー化され、2006 年版では、全てがカラー化された。そして、2003 年版以降、次の様にいろいろなテーマの切手が表紙を飾っている。

2003 年版： Air related (for the 100th anniversary of the first airplane flight)

2004 年版： Buildings

2005 年版： Nature

2006 年版： Transportation

2007 年版： Scouting

2008 年版： Unusual stamps

2009 年版： Abraham Lincoln

2010 年版： Birds

2011 年版： Landmarks

2012 年版： Bridges

2013 年版： Lighthouses

2014 年版： People

2016 年版： Skylines

* 2015 年版は、何故か、ウィキペディアに記載なく不明。



図 -5 Scott 初版

表 -1 日本切手ページの推移

年	1953 年	1965 年	2001 年	2010 年	2016 年	2018 年
頁数	18	29	70	106	156	182
増加頁／頁		11	41	36	50	26
増加頁		1.4	1.1	3.6	8.3	8.6

それでは、私手持ちのスコットカタログで、日本切手のページを見ていくことにする。先ず、日本切手に関するページ数は、表 -1 の通りで、1953 年から 2019 年の 66 年間で、約 10 倍に増えている。1 年ごとの増加ページ数は、1953 年から 1965 年までの 12 年間で、1965 年から 2001 年の 36 年間では、毎年、約 1 ページ程度なのに、2001 年から 2010



年までの 9 年間では、毎年 3.6 ページ、2010 年から 2019 年では、毎年 8 ページ以上の増加になっている。この数字は、グリーティング切手やふるさと切手の発行、そして珍しいほどの記念切手の発行に起因しているのか。「これ、日本の切手？」と叫んでしまいそうな、見たこともない切手に驚くことを、最近ではよく経験する。とても正常とは思えないのは私だけだろうか。

評価額（未使用）の推移について見てみる。モデルとして、手彫切手と見返り美人、落雁について、表 -2 にまとめた。

表 -2 評価額 \$ の推移

切手	1953 年	1965 年	2001 年	2010 年	2016 年	2019 年
48 文	2.50	13.50	225.00	250.00	225.00	260.00
見返美人	0.08	7.00	80.00	70.00	47.50	70.00
月に雁	0.05	10.00	100.00	100.00	75.00	150.00

ここに取り上げた 3 種類とも、1965 年から 2001 年の 36 年間に、評価額は、ほぼ 20 倍になっている。

そして、2010 年から 2016 年にかけては、多少下がっているものの、2019 年には、殆ど 2001 年の評価額に戻っている。ただ、見返り美人に関しては、他の 2 種類に比較して下げ幅が大きく、2019 年になっても 2001 年の評価額に戻っていない。因みに、日本国内のカタログでは、評価額にほとんど変化はない。スコットのこの評価額の変動には、何か理由があるのだろうか。

手彫切手に関する説明について見てみると、1953 年も 1965 年も変化がない。面白いのは、切手図案の説明が、Male and Female Dragons (図 -6) となっているところか。竜切手の図案は、オス・メスの竜だというこの説明に、今回初めて気が付いた。しかし、2001 年版になると、この説明は消え、

	
Male and Female Dragons	Male and Female Dragons
A1	Ala
Engraved.	
Native Laid Paper.	
Without Gum.	
1871	Imperf. Unwmkd.
Denomination in Black.	
1	A1 48m brown 13.50 13.50
	a. 48m red brown 13.50 13.50
	b. Wove paper 18.00 18.00
2	" 100m blue 13.50 13.50
	a. Wove paper 25.00 25.00
3	" 200m vermilion 18.50 18.50
	a. Wove paper 45.00 45.00
4	" 500m blue green 35.00 35.00
	a. 500m yellow green 85.00 90.00
	b. Wove paper 50.00 50.00

図 -6 手彫切手の説明

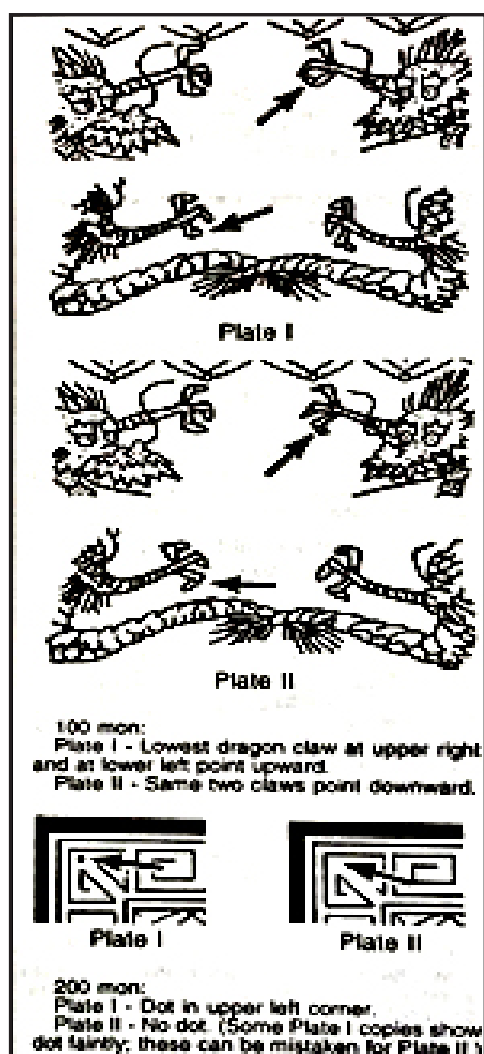
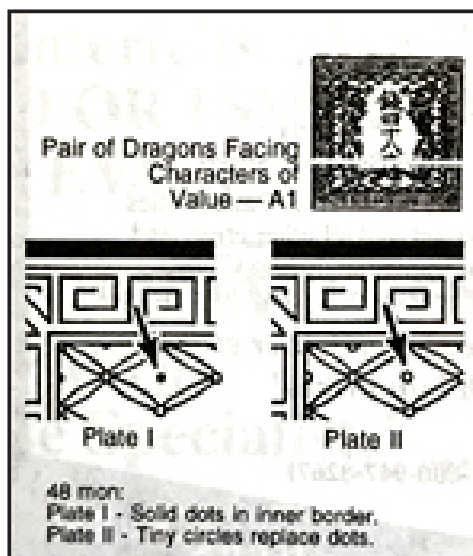


図 -7 手彫切手 2001 年版

Pair of Dragons Facing Characters of Value(図-7) に変わり、版の区別を判断できる図が表示されている。恐らく、この説明図は、2001 年版以前から表示されていたものと思われる。2010 年版では、更に「竜銭」切手に関する説明図(図-8) が加わっている。

古いスコットを本箱の奥に見つけた時、最新のスコットと内容を比較したら面白いかもしれないと思い、日本のページを中心に眺めてみた。しかし、その結果は、竜切手の竜が、オスとメスだ、ということを知っただけだった。と言っても、現在のスコットでは、この説明が見当たらないし、日本のカタログ類にもそのような記述は見当たらない。何かの話のネタになる程度のことだろう。そして、結局は、この原稿程度にしかまとめることができなかった。正に「ご笑覧」頂くどころか「ご嘲笑」頂くのが関の山かと反省している。ただ一つ、忘れていた貴重なものを見つけた。普段なら見る事が無いだろう 1953 年版のスコットの裏表紙。そこに、若かりし頃の私が、次のように記していた。

「1962 年、O 先輩より頂く」

その時から 57 年経過した現在、私は、未だに O 先輩にご迷惑をお掛けしている。

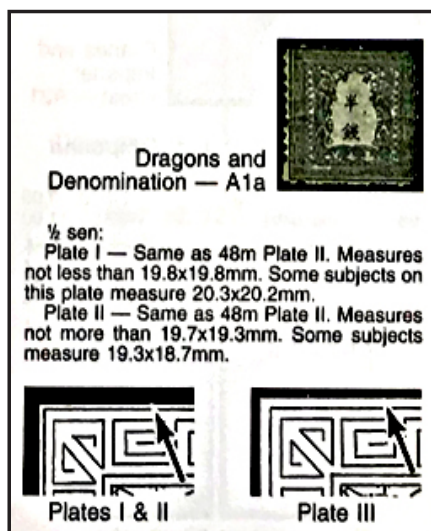


図 -8 手彫切手 2010 年版

第46回 稲門フィラテリー常設切手展 「春です 切手で春を愛でてみました」

3月の展示ということで、春をテーマに花を主題に作成しました。一般の方がご覧になるので切手に親しみ、関心を持っていただけたらと考えました。そこで。花の切手をできるだけ美しく、たくさん展示できることを意図してみました。このために切手を重ねるといった切手展示では許されないことをしました。これで美しい切手に模造防止の黒線引は極力さけ、スペースを節約することができました。

今回、花切手を整理してあらためて、数と種類の多さを認識した、整理方法によるが切手数は約1200、花の種類も300種になる。おそらく世界で一番切手に花を咲かせている国であろう。半数がふるさと切手として発行され、グリーティング切手が30%、意外と普通切手にも多くみられる。花の種類BEST10はサクラ、ウメ、バラ、アジサイ、ツバキ、ツツジ、チューリップ、キク、スイセン、ナノハナのようだ。

花切手には爆発的増加した時期がある。1997年迄は1990年に突出してはいるが年に平均6種程度で落ち着いた咲き方をしていたのが、1998年以降は平均40種を超え、狂い咲き気味の咲き方を見せている。



スウェーデン切手から考える

切手による比較文化笑論

小川 義博

切手からその国の社会、生活文化を少しでも知ることができればと、オーストリア、ドイツ、フランス（以後3ヶ国と記す）について切手から考え紙面を汚してきた。^注今回、非同盟主義を貫き、二度の大戦で中立を守り、平和と民主化に努め、福祉国家といわれ、大陸から海を隔てた北欧の国、スウェーデンを切手から考えてみたい。

検討対象としたのは先の3ヶ国と異なり、商業主義的な発行増加がみられないことから、1944年から2016年に発行された1039件、2872種の切手である。

スウェーデン切手の発行状況

発行の推移は図1の様に1967年～1990年代にかけては増加しているが、わが国を含め、多くの国のように2000年以降の著しい増加は見られず、件数、種類とも落ち着いた発行状況である。また、1件当たりの発行種類数をみると図2の様に半数以上が1、2種類の発行であり、わが国のような1件で10種類発行が常態化した状況とは異なる。また、4種、5種発行が20%と多く占めるのはブックレット発行というスウェーデンの切手発行の特徴を示している。また、スウェーデン切手と言えば、我が老いた頭に浮かぶのは、味わいのある凹版切手の発行がどうなっているかということである。過去70年に発行された切手2876種の印刷割合をみると図3のように70%の切手

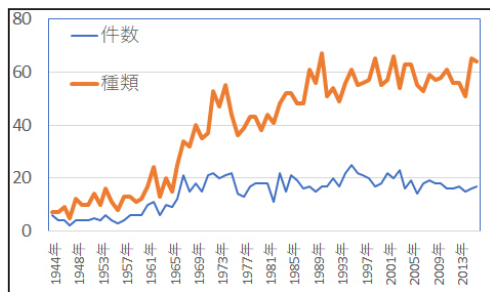


図1. 切手の発行件数と種類の推移

注：稲門フィラテリー 51,57,69号

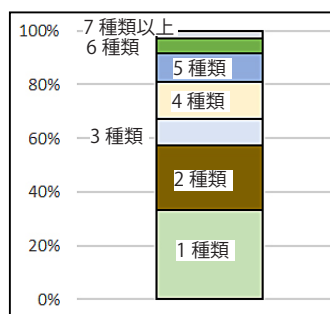


図2. 切手発行1件当たりの種類 6種ブックレット

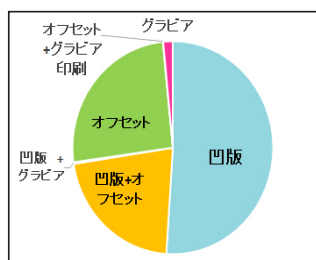


図3. 切手の印刷方法の割合

が凹版で印刷されており、古い記憶が裏付けられたと感じた。しかし、これを1944年から時系列でみると、図4のごとく1980年半ばを境に大きく印刷方法の変化がみられる。それまで例外的に発行されていたグラビア、凹版+オフセット印刷切手が急激に増加して、凹版のみで印刷される切手が減少し、発行されなくなってきた。こ

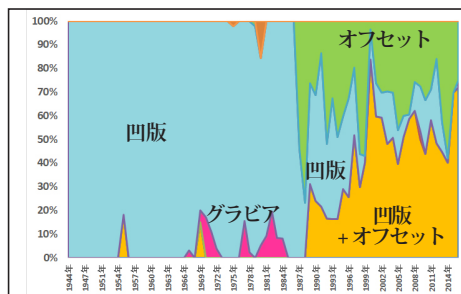


図4. 切手印刷方法割合の推移



れはオーストリア、フランスと同じ傾向であるが、その進行は緩やかなものである。可能な限り切手の美の壺^注である凹版で印刷される切手が発行され続けられることを願うばかりである。

このように発行されてきた切手を整理、検討して、スウェーデンを考えていきたい。

切手の発行内容から考える

1. 寒冷帯の森林、湖沼の国土

一部が北極圏、国土の65%が理想的に管理され、日本とは異なる植物相で平地の森林、10%が湖沼、外にはボスニア湾、バルト海で囲まれた自然環境の中の生活、文化が切手に感じられる。

① 日照を重視し自然の中での生活を楽しむ

北極圏に近いと、日照が年間を通じ少ないからであろう、夏を主題にし戸外活動を描いた切手と、冬の自然を楽しむ生活を感じさせる切手が多く発行されている。Summer の言葉が記された切手が8件、51種も発行されている。

Midsummer Festival, Summer Activities, Summer Paintings, Summer by the Lake, Summer in Bohuslan, Summer at the Allotment, Food & Cooking など、これら51種、全て戸外での場面であることも注意されることである。

また、健康増進という観点から戸外活動の楽しさ、大切さ、休暇の過ごし方を描く切手も多く、観光切手ではなく、生活の在り方を考えさせる自然を描く切手が多くみられる点は3ヶ国には見られない。また、クリスマス切手に昔ながらのクリスマスを迎える準備風景を描いた切手が他の国に比較し多く発行されており、日の短い北国の厳しい冬の生活を豊かにする努力を切手に感じられる。

② 湖沼・森林の環境の活用

舟形巨石記念跡、舟葬にはじまりバイキングの伝統と、約1000の湖沼と、海で大陸と向き合う地理的環境での水運、海運が生活の重要な柱である国。それらに関連し



1988年発行 Midsummer Festival



1989年発行 Summer Activities



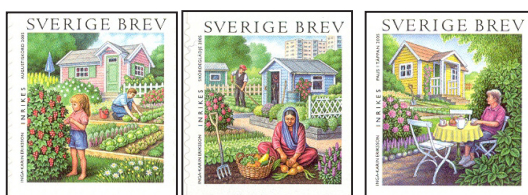
1993年発行 Summer Flowers



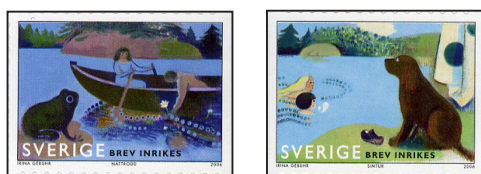
1996年発行 Summer Paintings



2002年発行 Summer in Bohuslan
Bohuslan=ブーヒュスレーン地方



2005年発行 Summer at the Allotment
Allotment=市民菜園



2006年発行 Summer by the Lake



2008年発行 Food & Cooking

注：NHK 美の壺「切手」NHK 出版



1973年発行観光切手



1977年発行健康推進運動



1944年発行
海図発行300年



1957年発行
海難救助隊50年



1958年発行
船内郵便50年



1977年発行健康推進運動

1983年発行旅行PR



1990年発行
バサ号船首



1976年発行
船員教会100年



2004年発行
ストックホルムの島々



海辺で読書
釣り



2007年 2016年発行 Holiday
Vacationをゆっくり過ごす姿と
道具を描いた切手



1981年発行
帆船



2003年
東インド会社



2014年発行
砕氷船



1982年発行
海上浮標



1977年発行 クリスマス切手

小鳥のため小枝 麦わらトナカイ クリスマスキャ
束準備 つくり ンドルの手作り

た切手が他国より非常に多く発行されている。舟、船、港、海図、海底調査、海難救助等、そして水辺を描く切手、水運海運を支える制度等を描く切手が200種にもなっている。

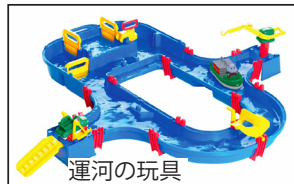
更に、注意を引いたのが運河を描いた切手が9種発行されていることが他国には見られないものである。特に、Dalsland Canalを描いた切手である。水道橋の様な水路の高架橋の運河であり、イギリス等にもあるようであるが、運河の社会での位置づけが、少なくともわが国とは比較にならない程高いと判断できる。これは運河の利用が多いヨーロッパ諸国と比較する必要があるが、少なくとも過去検討した3カ国には運河の切手は発行されていないと思う。また、わが国では目にし



Dalsland Canal



Gota Canal



運河の玩具

たことはないが運河の玩具も発売されていることから運河の社会での位置を考える。

更に、傾斜地森林割合の高いわが国と異なり、平地の親しみやすい植物相の、管理の容易な森林が切手にどう見られるか。森の樹木以外の動植物も切手に多く描かれている。しかも、日常の食生活を豊かにする食材を育む森を意味している切手が多くみられる。



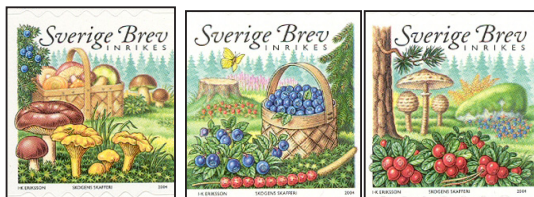
1959年発行
森林行政100年

1977年発行
斜面でなくやぶ漕ぎも必要ない
森林風景



2000年発行
Swedish Forests

2007年
夏の森



2004年発行 森は食料貯蔵庫 The Forest Larder



1996年発行 1977年発行 1996年発行 2014年発行
アンスタケ 野生黒莓 冬のベリー ローズヒップ

このように切手を整理してきて、スウェーデンの自然に対する見方が3ヶ国とは異なることを感じる。少なくとも自然の風景だけを描くことが少ないオーストリア、ドイツとは明らかに異なる。むしろ、風景切手、自然公園切手、動植物切手などの発行をみると、わが国に似た自然観を感じる。更に、休暇、週末を自然豊かなセカンドハウスで過ごす生活が一般的なスウェーデンの社会と自然との相互の関係を考えさせる切手発行が多い。

2. 人物切手は多いがスウェーデンならではの特征がある

個人を特定できる人物切手が過去の3ヶ国に比較すると18%とやや少ないが、わが国より圧倒的に多い。(オーストリア15%、ドイツ24%、フランス20%、日本

3%) しかし、ノーベル賞創設そして立憲君主国であることの影響がみられる。ノーベル個人ではなく受賞者の切手が人物切手の29%、王室関係切手が27%を占めており、3ヶ国と同じ意味の人物切手は8%であり、3ヶ国よりはるかに少ない発行である。

王室関係人物は検討対象年からしてグスタフ6世、カール16世、シルビア女王などである。家族で切手になっているのは、国民と王室の距離を縮める努力の表れの一つであろうか。



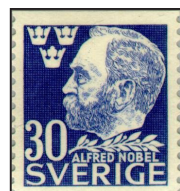
グスタフ5世、グスタフ6世、カール16世、シルビア女王



立憲君主の国 王室関係で約170種が発行されている

人物切手の30%を占めるノーベル関係切手ではArnold Nobel個人の切手は少なく10種に満たず、残りのほとんどがNobel Prisと記された受賞者を紹介した切手である。Nobel Pris切手は126種見つかる。

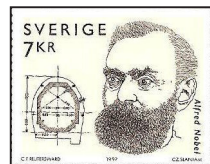
1961年～2001年まで毎年1種から5種程度発行され、以後は不定期な発行となっている。126種のPris切手は何種かのデザ



1946年
ノーベル死去50年



1995 発行
Nobel 遺言 100 年



1997 年発行 Nobel と
ニトロ含むオガクスの
ダイナマイト断面



1997 年発行ノーベル賞 100 年
Nobel と平和賞メダル



懐かしいデザイン

人物のみ
デザイン

人物と建物等の
デザイン



受賞者の作品、研究業績のデザイン
川端康成「千羽鶴」、宇宙マイクロ波、放
射性炭素年代測定法をイメージしている

上の左2種、ただ一人複数 Pris 切手に Marie Curie 夫人

インに整理でき、中に人物像はなく受賞対
象の内容だけのデザインも見られる。受賞
者に経済学賞受賞者は含まれず、ノーベ
ル賞とノーベル記念スウェーデン銀行経済
学賞と一線を画した発行である。

王室、NobelPris以外での人物切手は3ヶ
国よりはるかに少ないだけでなく、その
内容も異なる。まず、ノーベル切手のせい
か、外国人が非常に少なく、スウェーデン
人がほとんどあり、しかも3ヶ国に目立っ
た政治家、宗教関係、軍人などが少なく、
暗殺された政治家2人の追悼切手ぐらいであ
る。もう一点、3ヶ国で見られたナチの影、
レジスタンスの姿が見られないことが印象
的である。強いて探せば、スウェーデンの
杉原千畝と言えるか、外交官ワレンバーク
の切手ぐらいである。

一方、文化、芸術の人物が圧倒的に多
く、生誕、死去の周年での発行が目立
つ。その中で、「長靴下のピッピ」作者
Lindgren、植物学者Linne、凹版の彫金作



暗殺されたリンド外相 バロメ首相



ワレンバーク
外交官の立場からハンガリー
で迫害されていたユダヤ人
10万人を救い出し、戦後進
駐ソ連軍に拉致、行方不明。

家Slania3人の切手の発行は注意される。
Lindgrenは生誕100年、80才誕生日、死
去に際し追悼等19種、Linneは生家、生誕
300年、死去200年等11種、Slaniaは生誕70
年、作品1000種記念で4種と他の国に見ら
れない凹版彫刻分野で発行がされており、3
ヶ国の人物切手にも見られなく、スウェー
デン国民のこの3人への思い、評価が伝わっ
てくるようである。



Lindgren関連切手

2002 年発行
追悼

2008 年発行
生誕 100 年

1987 年発行
80 才誕生日



Linne 関連切手

1963 年発行
Linne 生家

1978 年発行
死去 200 年

2007 年発行
生誕 300 年



Slania関連切手

2000 年発行

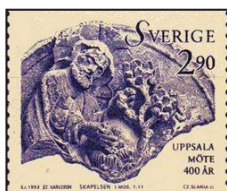
1991 年発行 Slania 生誕 70 年 Slania 切手 1000 種発行

3. 切手に宗教の影が薄い

切手に見られた宗教関連ではオースト
リアの切手には司教管区、司教監督区、
司教区、ドイツ切手にはキリスト教宗派
の大会、会議に関係するものが見られた。
フランス切手には「政教分離原則」(ライ
シテ)からかほとんど見られなかった。ス
ウェーデンは美術、建築を除くと宗教を強
く感じさせる切手は7件、16種と少なく、
しかも現在でなく過去の宗教に関するもの
がほとんどである。さらに、クリスマス切
手は46年間に228種発行されているがステ
ンドグラス等の美術品を含めてもキリスト
生誕等の宗教画は少なく20%に過ぎず、
80%はデコレーション、花、菓子、児童遊
戯等の宗教をあまり感じさせないものであ



1964年発行
大司教区800年



1993年発行
ウプセラ集会400年
宗教を感じさせる少ない中の宗教関連切手



1998年発行ヴェストファーレン条約（宗教戦争終結）350年



1968年発行
世界教会会議

る。特に、2000年以降の切手に宗教色を感じさせるものが発行されてない。このように切手からは宗教が表立って、目立たない国と考えられる。ふと、「スウェーデンの人には森が教会なのだ」と読んだことを思い出した。

4. 周年記念切手の発行が少ない

過去検討してきた3ヶ国と比べると周年を記念する切手が少ない。全体の14%とフランスに次いで少なく、オーストリア、ドイツより明らかに少ない。より正確に比較するため、1944年～1991年の期間に限定し、記念対象を社会事項（開始、完成等）、人物（生誕、没年等）に分類し、種類数でなく発行件数でスウェーデン、オーストリア、ドイツを比較した（図5）。スウェーデンは周年切手が27%と他2ヶ国より20%

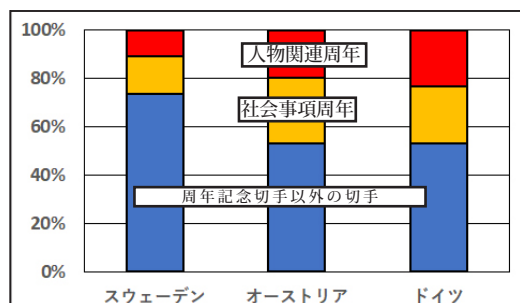


図5. 国別周年記念切手割合の比較（1944-1991年）

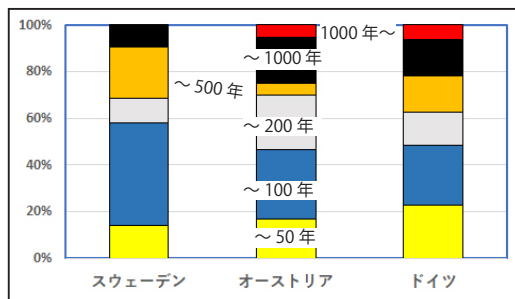


図6. 社会事項周年切手の記念する年数別比較

程度低い、人物周年が低いのは政治家、軍人等が切手に少ないためと考えるが、社会事項周年が少ないのを理解するために、記念周年別にその割合を整理した（図6）。スウェーデンは比較的年数の少ない200年以下の割合が多く、500年以上の周年切手が明らかに少ない。これは大陸部とスカンディナヴィア半島部の社会の発展に年代的段差があることからであろう。このことを痛感させるのが都市誕生記念切手の存在である。スウェーデンではストックホルム誕生1件が700周年に見られるのに対して、ドイツは1000周年以上20件のうち14件の70%、オーストリアでは1000周年以上13件のうち12件の92%である。また、スウェーデンは50～100周年記念発行が多く、50周年記念がドイツより少ないのは社会資源、制度等の充実時期のズレと2度の大戦後の社会変化の影響が現われてはいないかと思いたい。他の国も加えての検討が必要であろう。



1953年
Stockholm市
700年



1985年
聖カヌーテの贈物
900年



1962年
地方自治法
100年



ドイツ都市誕生2000年



シュバイエル市



アウスグブルグ市



オーストリア都市誕生



Bregenz市2000年



Ansfelden市1200年

また、スウェーデンの周年切手発行は年代によってかなり違いがみられ、1940年、50年代に多く発行されていた。

周年と関連して留意せねばならないのが、宗教関連、都市の歴史とは異なる考古学、埋蔵文化財から歴史を考えさせる切手がスウェーデンで多く発行されていることである。3ヶ国にはほとんど発行されてない先史時代の巨石記念跡物、ロックアートからヴァイキング時代(800～1050年)の出土品等の切手である。フランスでラスコー洞窟画等が大型美術切手に数種みられるが、ドイツ、オーストリアでは見られない。しかし、スウェーデンでは岩壁絵画数種類が普通切手に多く描かれている。これらロックアートはラスコー洞窟画より年代としてはかなり新しく、家畜、農耕具、大型舟の使用を描いている。

巨石記念跡物は石器時代 BC3600～2900 年の墓とストーンサークルに準じた舟形(だ円)の環状列石が切手に描かれている。更に、その後に続く、船と一緒にの埋葬(船葬)と鉄の使用のヴェンデル時代の出土品が切手に描かれている。

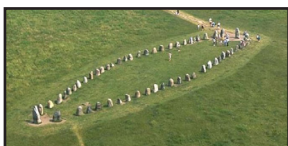


岩壁画の普通切手

旧石器時代のラスコー洞窟画とは異なり北欧青銅器時代(BC1700 - 500 年)の岩壁画であり、描画内容もかなり異なっている。



Västergötland 地方の
巨石の墓



59 の大きな岩で形成された
南部スカニアの巨石記念碑

次に、だいぶ時代を下ったヴァイキング時代(Viking Age, 800～1050 年)と呼ばれる時代の生活、武具を描いた切手が発行されている。これらの切手から大陸との社会、文化の進行の差、北欧の人々のヴァイキングへの誇らしい思いを感じる。

参考までに、この時代を3ヶ国の切手から探すと都市自治制 850 年(オーストリア)、マインツ大聖堂 1000 年記念切手等があり、大陸との歴史の差を感じることができる。

更に、時代を下った出土品として処女航海でストックホルム港に沈没した王室の軍艦ヴァーサ号が博物館となって保存され切手に描かれている。



刀の柄 盾の留具 兜の彫金
ヴェンデル時代の出土品



ヴァイキング時代の集落風景と独自の装飾模様



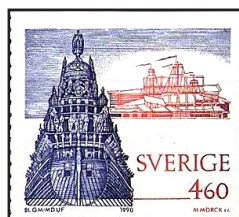
ヴァイキング時代の武具



ドイツ
マインツ大聖堂建立
975 年起点



フランス
ランデヴェネック修道院
485 年起点



ヴァーサ号船尾を描く切手と展示物

5. 調理、食材関係の切手が多い

前述の寒冷帯の森林、湖沼の国土の中で「森の貯蔵食糧」切手を対象に、自然 特に、森に親しむ生活で、自然の中の食材切手の存在に触れた。更に、それも含めて、調理、料理、食材、菓子、料理人等、広く食生活に関する切手が3ヶ国より目立つ。特に、美食の国フランスと比較しても多く、幅広い領域を切手にしている。European-Honey-Bee、berries-and-Fruits、Famous Swedish chefs、Agriculture & Food、Gastronomy、Hot Coffee、Tasty Morsels、Spices、Delicious Swedish Delicacies等の食生活、料理関係の一連の複数の切手が23年間発行されており、特に、2002年以降は毎年発行され120種以上にもなり、3ヶ国には見られない数であり、チーズ、ワイン、料理が主である美食の国、フランス、イタリアの切手とは質も異なっている。そんな中に寿司がFood in Sweden としてわが国の寿司より上寿司の感を与える切手が発行されている。

さらに興味深いのがFamous Swedish chefsとして発行された6種の人物切手である。「科学と芸術としてのクックアート」



Honey-Bee

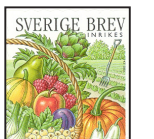
Agriculture & Food



Gastronomy 美食



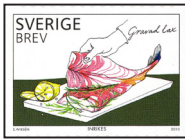
Spices 香辛料植物



Agriculture & Food



Delicious Swedish Delicacies



Food in Sweden



susi



日本の susi

の著者、著名なフードライター、マキシムで修業した有名レストラン経営者、油を使用しない スチームと熱風での揚げ物風料理人、料理大学教授、2つ星レストランシェフ等であり、食生活、食文化への姿勢に他国にはないものを感じる。加えて、これらの内2種をよく見ると、調理場に動物の宙ぶりが描かれ、わが国とは異なる食文化、食習慣を感じさせ、オーストリア切手にも感じた狩猟環境のもつ文化背景を感じた。



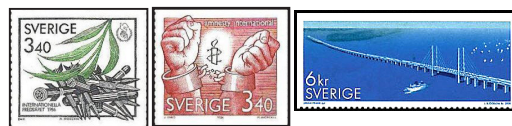
Famous Swedish chefs
Cajsa Warg 'Hiram' Huldts



上切手の調理場にはウサギ、鳥が吊るされ

6. 国際的事項の切手発行が多い

ハンザ同盟と、対するカルマル同盟を周年切手にし、複数隣接国との橋の建設、移民との共生、軍縮・人権保護、国際協調等、を切手に多く取り上げていることなど中立主義を掲げ国際平和に貢献しようとするのが目に映る。また、関連するかJoint発行切手が16ヶ国44種にもみられる。



1986年発行
軍縮、人権保護

2000年発行
オスロ橋 (デンマーク間完成)



Joint Issue 切手

2011年ポーランド 2005年アメリカ 1997年中国

以上、過去の3ヶ国の整理よりも落ち着いた気分でスウェーデン切手は整理ができたような気がした。その理由は花鳥風月というか、自然風景、動植物の切手が適度に目にできたためであろう。

古い葉書でひまつぶし

井上 武志

古稀になり、そろそろ「終活」の時期なのですが、なかなか郵趣と縁が切れず困っています。

切手研の後輩の切手商のK君から送られてきたなかに、古い葉書がありました。

昭和29年の葉書で500円は高いな～ と思いましたが 郷里仙台の消印なので買うことにしました。それには理由があり、差出人の〇〇次郎」は有名な白洲次郎ではないかとピンときたからです。

〔一口解説〕



白洲次郎(1902年～1985年)、吉田茂のブレーンとなり、GHQと憲法制定の交渉をした。夫人は文筆家の白洲正子。のちに東北電力会長。サンフランシスコ平和条約の調印式には随員として出席。

この時期白洲次郎は東北電力の会長で、差出地の仙台市土樋には東北電力の社長宅がありました。単身赴任中で社長宅に寄留していたのではないかと思ったのです。早速町田市にある「武相荘」をたずね、学芸員の方に聴取しました。

〔一口解説〕

武相荘(ぶあいそう)は、小田急小田原線鶴川駅下車20分。白洲次郎と正子が疎開した家。ここで二人は終生趣味に文筆にすごしました。入館料1080円。

「白洲次郎の祖父は摂津三田藩の大名九鬼家の家老で、福沢諭吉とも親交のあった人。この葉書のあて名の方は九鬼家の子孫の方ではないか」との見解でした。

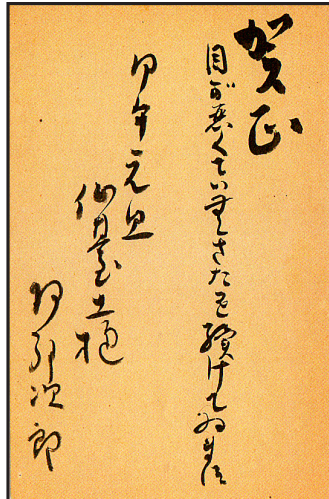
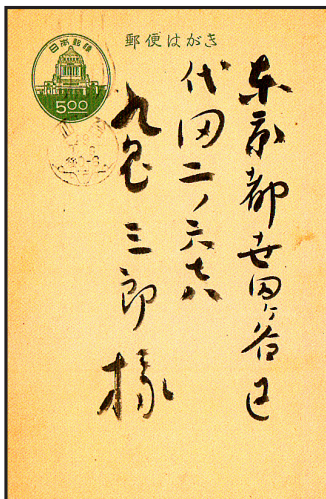
喜んで、仙台の郵趣の大家K先生に報告したところ、意外な返事が返ってきました。「当時の東北電力の会長の長男は自分の同級生です。本人に聞いたところ、白洲さんには何十回も会っているが、自分の実家に寄留していたことはない」「食糧難の時代で、自宅

に招いたことはあったが」

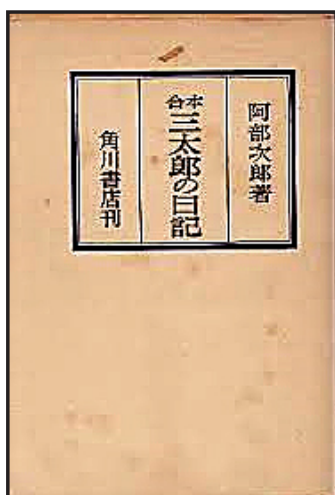
本人に葉書のコピーを見せたところ「これは近所に住んでいた、阿部次郎です」と言っていますとのこと。またまた超有名人が出てきました。

〔一口解説〕

阿部次郎(1883年～1959年)。哲学者。夏目漱石の高弟。「三太郎の日記」の著者で有名。東北大学法文学部の創設者。仙台市名誉市民。

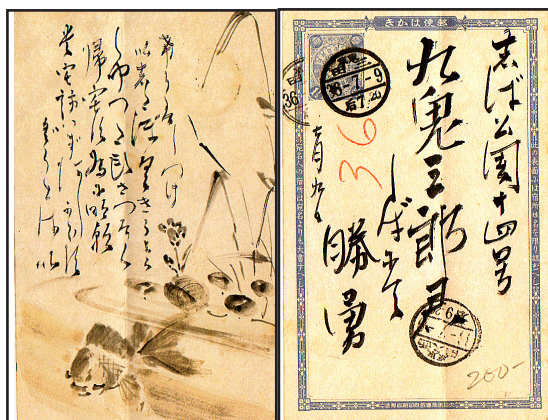


白洲次郎から九鬼三郎に宛てたと考えた葉書



収集家の悪い癖で、白洲次郎なら 2000 円だが、阿部次郎なら 10000 円以上するだろうと値踏みしました。

それでは宛名の「九鬼三郎」は誰なのでしょう。

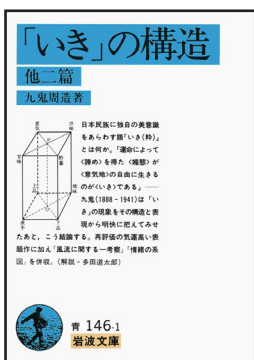


九鬼三郎に宛てた葉書を見つけた

図書館に通い、悪戦苦闘した結果、九鬼三郎は官僚で、哲学者九鬼周造の兄にあたる方でした。

【一口解説】

九鬼周造 (1888 年～1941 年)。京大教授。文学博士。「いきの構造」の著作で有名。



阿部次郎は、哲学者仲間の九鬼周造の兄として、九鬼三郎とも親交があったようでした。年賀状等も交わしていたのもわかります。

この珍しい名字「九鬼」は瀬戸内海の九鬼

水軍の流れと思いますが、なんと白洲次良の祖父がつかえた大名九鬼家とは別な九鬼家でした。

九鬼兄弟の父は初代文部次官の 九鬼隆一でした。九鬼隆一は女癖が悪かったようで、寂しかった夫人は岡倉天心と不倫関係となり出奔してしまいました。

【一口解説】

岡倉天心 (1862 年～1913 年)。文化人切手に取り上げられておなじみ。東京美術学校校長として菱田春草、下村観山、横山大観、などの後輩を多数育成



1952 年発行文化人切手

姦通罪があった時代、有名な岡倉天心にそんな事実があったとはまたまたビックリです。事実、この事件のために、岡倉は東京美術学校校長を辞職させられています。

九鬼兄弟は、時々、母を訪ねてくる岡倉を記憶しています。そもそも米国から九鬼隆一が、帰国する際、遅れて帰国する妻の世話を、岡倉天心に頼んだのが発端のようです。船内で九鬼の乱脈な女性関係に悩む夫人の話を聞いて、岡倉は同情したのでしょうか。

九鬼隆一は姦通罪で二人を告訴することもなく、離婚することもなく、夫人は精神病院で生涯をとじています。岡倉天心はいかつく、人相は悪いですが、人情味がある普通の男でした。

500 円の投資でこれだけのストーリーが書けました。皆さんにも読んでいただき、お礼申し上げます。これだから 郵趣はやめられません。

「稲門フィラテリー」は4ヶ所の図書館、博物館に寄贈している。それらの図書室でどのように整理され、閲覧に際して検索等でその存在をすることができるか検証してみると意外なことが判った。

早稲田大学図書館・大学史資料センター

https://www.waseda.jp/library/search_find/ の図書館でタイトル検索すると問題なく1. 早大切手研究会々報 2. 早大切手研究会々報・Keio philatelist 3. 稲門フィラテリーの3件がヒット 1,2 は出版先、つまり寄贈者名で3 は書名と出版先で 該当したようです。更に、キーワード「切手」で検索すると(「小切手」を排除するため「切手 not 小切手」で検索) 1,2 と早大切手研 50 年 は 15,18,73 番目にヒットしてるが稲門フィラテリーは 437 冊の該当書には入っていない。どうも「切手」では稲門フィラテリーは検索できないようである。そして大学資料センターでは対象資料に整理されていない。

切手博物館

https://kitte-museum.jp/kannai/libra/ 図書室に検索システムはなく、所蔵書籍の一覧のPDFがあり開架図書リスト(pdf) 7page を開くと1Pにみつけれられる。https://kitte-museum.jp/pdf/list.pdf

印刷博物館

図書室：http://www.libblabo.jp/toppan/home32stm で検索するとトップに坂下会員の「手彫切手の楽しみ: 稲門フィラ 10 周年記念」続いて稲門フィラテリーの37号以下が連続して表示される。しかも各号の巻頭記事表題が記されている。更に、目的号をクリックするとその号の主な記事が表示される(図1)。残念なのは一覧表示に号数が記されていないことである。次に、気になる、「切手」の検索、543件がヒット、ここでもやはり坂下会員が363番、稲門フィラテリーが411番にヒット

雑誌各号詳細画面				
登録番号	60037057	雑誌コード	01359	前画面へ戻る
タイトル	稲門フィラ			
年-Vol-No-Part	(2017-00000-0065)			
発行年月日	2017/09/01	発行頻度	季刊 (1)	
和洋資料形態	和書	大きさ	B5	
書誌分類	Z 和雑誌			
請求記号	Z - - -			
所蔵場所	書庫 closed stack			
配架場所	S877.4「切手」の棚			
言語	日本語			
状態区分	閲覧可			
貸出情報				
目次・特集記事： プロの軍包囲下のバリの通信事情 小林彰 日本切手デザインが如く 小川義博 「日露交流400年記念切手」余聞 青木常男 第39回稲門フィラ常設切手展「はがき用普通切手の歴史を振り返る」 書評				

図1. 各号別の表示例 上下の途中 省略

してきた。どうも書名が優先されるようであるが丁寧に整理していただいている。残念なのは10周年の時から寄贈をしたので、37号からしか整理されていないことである。

以上、稲門フィラテリーが同好の方の目に少しは役立っていることを感じた。

この図書館には普通には目にしない印刷業界の雑誌類も整理されており思わぬ記事の存在も知ることができる。

例えば

- ◎株式会社 平山秀山堂創業八十周年記念誌
郵便切手(戦後初めての糊付シシ入り)
- ◎ふみをかざるひとひらの美
資料図録;第58号 日本郵政グループ 発足記念展;第3部 切手原画 等
会員執筆の記事も目にできる(図2)。
- ◎印刷雑誌(印刷学会出版部発行)Japan Printer に連載
松田緑山と切手(1)～4)

故 渡辺勝正会員の記事である。

また、雑誌でなく、一般図書についても内容を知ることができる。切手図書館のPDFのトップに記載されている「日本切手100年小史」を検索するとすると309ページの内容が右記のように約100行にわたって表示される。ぜひ、利用されることをお勧めする。



図2 1973年7月印刷雑誌
連載 松田緑山と切手 (1) | 渡辺勝正

内容紹介の一例

件名：郵便切手 - 歴史
目次・内容：第1章 黎明期
1 日本郵便の夜明け前
外国船におびえる幕府 / 外国郵便局の開局 / サ
ザラント'会社切手 2 日本郵便の黎明
郵便切手発行の着想 / 郵便切手の名称 / 郵便
切手の陣痛
3 郵便切手の誕生
切手を発行するお役所 / 切手の製造はかどる
日本最初の切手誕生 / 新式郵便の発足

東京利ビツの記念品 / めまぐるしい普通切手
の目打 途中省略
5 躍進する日本郵便
「NIPPON」文字の表示 / がん征圧切手騒動
切手趣味週間切手のイメージ・フェンゾ / 新しい印
刷方式の開発
郵便自動化時代 / 郵便創業100年切手
6 日本切手100年その後
シリーズものの移り変わり / 沖縄の復帰
普通切手の高額化とカラーマーク
日本郵便100年の年表 p.282 ~ 298
各種郵便料金変遷表 p.299 ~ 306
参考文献 p.309

国会図書館

<http://iss.ndl.go.jp/>

20周年記念事業で納本予定している国会図書館で検索してみると、「稲門フィラテリー」ではヒットなし、「切手」で検索すると、さすが、図書名、雑誌記事名で詳しく検索でき、こんな図書、記事

があったのかと思うものが目にできます。

一般的な出版社は勿論ですが、JPS 宇宙切手部会、JPS 文学・童話切手部会の会報と JPS の一部部会の会報が発行年が定まらずヒットして、地域の郵趣会の名がみられたりする。例えば、

◎手彫切手：千葉晋一コレクション 鳴美 鳴美 2018(月刊『たんぶるぼすと』増刊;第80号)

◎周年“記念年”の認知に関する日伊比較対照：記念切手を資料として 古浦 敏生 掲載誌 Nidaba = ニダバ / 西日本言語学会 編 (44) 2015 p.129-133

◎ラテンアメリカ切手図録：切手が語る歴史と文化：学園創立70周年記念展：京都外国語大学特別展図録 辻 / 豊治：監修 京都外国語大学 2018

などは前述してきた図書館では目にできないものであろう。

検索エンジン

参考までに google.co.jp、yahoo.co.jp、go.ne.jp の3つのエンジンで検索してみるとヒットはするが戸惑うばかりの下記のような結果。

◎会報の PDF 文書が2項目◎9年前の「都の西北―郵便から見た早稲田大学史」展のアナウンス◎練馬稲門会の会報 PDF ◎一ボーイスクアウトの会報 PDF ◎切手教室外部講師のサイト等でいづれも文章中の稲門フィラテリーにヒットしたもの。ところが1つだけ無視できぬものがヒットしてきた(図3)。唯一、稲門フィラテリーを団体として紹介してるが作成者が何も記入なく、みじめな画面を見せている。団体としての稲門フィラテリーをこのような形で紹介されているのは残念である。ぜひ、作成された方に善処をお願いしたい。画像に至っては会報の PDF、切手画像、種々雑多画像が表示され、団体名と会報名が同一であるための混乱ぶりを感じられると思います。ぜひ。クリックしてみてください。(編集子)

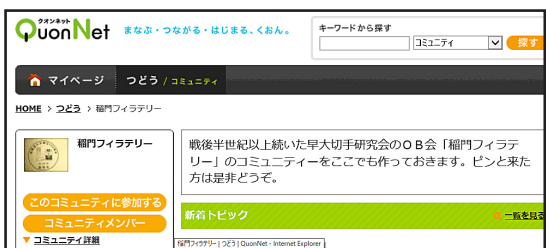


図3 会員のどなたかが開きっぱなしのマイページ

3月2日幹事会

1. 20周年切手展を20年10月の金土日の3日を候補として準備、小型印も検討
2. 記念行事の一環としホームページを作成
3. 電子会報会員に関東郵連紙をPDFで配信
4. 常設展示内容を展示時期と同じにMAIL利用会員に配信

4月6日

1. 記念切手展の切手博物館への使用申請を11月にする。
2. 会報合本の国会図書館への納本は館から受け入れるとの返事。表紙に早稲田大学切手研究会OB会と表示を加える。
3. 会報の寄贈先で登録と検索利用環境について報告 本誌18P内容
4. 関東郵連平成30年度総会に会長が出席、概要報告
5. ホームページへの掲載事項は当会の活動状況（切手教室、常設展、会報発行等）と過去の記録等を検討する。
6. 記念切手展の担当等について 実行委員長（仮称）を荒木会員に依頼。現幹事は全員が原則として実行委員を務めるが、委員長の補佐担当については、別途、会長が調整する。切手展の名称を、稲門フィラテリー20周年記念切手展（仮称）とする。

2018年会員執筆記事追加

執筆者	年月	掲載誌	No
小林 彰	2018.11	英国切手研究会会報	224

題名
甲斐さん追悼の辞

訃報

渡辺勝正会員が昨年12月に
逝去されました。
ご冥福を祈りいたします。

編集後記

新元号がスタートした。平成末で1万種にはなろうという日本切手、近年の発行のペースでいくと令和20年、2039年頃には2万種になることは確実、切手収集が今まで通りで継続するのか、考えてしまう。その前にA I、5 G等の発展とその利用で郵便は残っても、切手の形態は大きく変わるのではと考えるし、あるいは存在自体に不安を感じる。

会員の令和記念印



2019年会員執筆書籍の出版

小林 彰会員 2019年2月

◎切手研究会「切手研究」紀要475/476合併号
「在横浜フランス局使用の抹消印および日付印の材質について」

小林 彰会員 2019年3月25日

◎日仏郵便史—日本にフランス郵便局があった時代—（小林、若桑、村岡コレクション）
日本郵趣協会「JAPEX 2018 記念出版

定価 13 000 円

★切手教室 新宿北郵便局

150回 4月6日

モーツアルトの死を巡って

加藤 健一氏

151回 6月1日

「日本記念切手にみる元号（年号）」表記の変遷
野口 喜義氏

稲門フィラテリー常設展 新宿北郵便局

第46回 3月1日～6月1日

春です 切手で春を愛でてみました

第47回 6月1日から9月初め

「絵入り官製はがき」とは

発行日：2019年6月1日

発行・著作：稲門フィラテリー

発行人：青柳 次男

〒150-0002

渋谷区渋谷1-11-3 正栄ビル4階

(株)英国海外郵趣代理部内

稲門フィラテリー事務局

編集担当：池澤 克就 小川 義博

本会報からの無断掲載・複製は、メディアを問わず禁止します